



一級河川
かこがわ

国土交通省

















ひと・川・コミュニケーション

わがまち 加古川 **60選**

MY TOWN
AND KAKO
GAWA

じ け まち 寺 家 町 周 辺

「寺家町」はJR加古川駅の西側一帯の大字名です。江戸時代には西国街道の宿場町「加古川宿」として栄えたところで、現在の寺家町の商店街にその名残をとどめています。姫路藩の藩役所であった陣屋、黒壁の旧家、商店の軒先に残るうだつ、光念寺の白壁など、歴史を感じさせる古い町並みが今も残っています。

加古川市制60周年記念
平成22年6月

陣屋（山脇邸）

市指定文化財 平成10年1月8日指定

陣屋は、姫路藩の加古川役所として、宝暦2年（1752）3月18日に建造され、参勤交代のために加古川宿を通行、宿泊する大名に対する応接などに使われていた。

明治18年8月9日には、明治天皇が西国街道を巡幸の際、ここで昼食をとられた。このとき、松盆栽を陳列したことから「樹蔭堂」の名を贈られた。

建物内部は、中央部に上段の間を配し、応接部分の部屋割りが良好に残っている。江戸時代の加古川宿の面影を残す建物として貴重である。

平成11年3月 加古川市教育委員会







人 納 ト ト
陣 屋

陣屋（山廬苑）

本居宣長の「山廬苑」は、明治時代初期に作られたもので、現在は、明治時代の文部省官舎として現存する。明治時代の文部省官舎として現存する。明治時代の文部省官舎として現存する。

明治時代の文部省官舎として現存する。

おまち
宿泊
GIA



集合店舗

ホッターズ

G A

加古川市プレミアム付商品券

取扱い登録店

加古川市商業連盟

18:30



















西
姫路
驛
西
姫路

高砂

ひと・川・コミュニケーション

わがまち
加古川
60選

MY TOWN
AND KAKO
GAWA

加古川駅

明治21年(1888)に開業した加古川の玄関口。駅舎と周辺の景観は時代とともに変わってきました。現在の駅舎は、平成17年に加古川の流れをイメージしてリニューアルオープンしたものです。コンコース内には加古川市のまち案内所や各種パンフレットを備えた加古川市民ギャラリーもあります。

加古川市制60周年記念
平成22年6月























KURODAWA PLAZA HOTEL









ええとこひおかの
いひら
K

脇切れの地蔵

参勤交代の行列を横切った人が侍に斬られたが、不思議なことに本人は無事で、この地蔵の脇が切られ、この像が身代りになってくれたものと思い、それ以後信心するようになったという伝承があります。

平野町内会
氷丘まちづくり実行委員会















